

令和6年能登半島地震派遣報告会

～支援の実態と未来への課題～

今年1月1日に発生し、甚大な被害をもたらした能登半島地震被災地支援で京都からも災害リハビリ支援チーム(JRAT)が派遣されました。

今回は実際に現地に行かれた4名の先生を講師に報告会を開催します。

普段の業務では関わる機会の少ない災害医療や災害リハビリ

「災害リハビリって急性期病院だけの話でしょ」

「私は災害とは関係ないから」

そう思う方も少なくはないと思います

被災地での活動内容や理学療法士の役割と課題を学び、もしも自分が当事者(被災者でも支援者でも)になった時の準備をしてみませんか？意外と普段の生活から出来ることが見つかります。



参加申し込みはQRコードからお願いします
お問合せ先:kpta.saitai@gmail.com 災害対策部
締め切り 12月19日(木)

日時：令和6年12月23日(月) 19:00～20:30

オンライン開催(ZOOM使用)

参加費：無料

対象：理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 その他医療従事者

登壇予定者：大倉一紀(岡本記念病院 PT)

光本帆高(京都大学大学院医学研究科 PT)

野呂絵美子(京都第一赤十字病院 PT)

小村訓之(おかもとクリニック通所リハビリテーションセンターPT)

主催:京都府理学療法士会

後援:京都府(予定) 京都 JRAT 京都府作業療法士会 京都府言語聴覚士会